第 184 回

クラシックファンのためのコンサート

2018年 2月15日(木) 大阪倶楽部 4階 ホール 午後7時開演

ピノ・エテルナ ギターのタベ

ピノ・エテルナ -Pino Eterna-エリカ・シュトローブル 松永 一文



〈プログラム〉 ルイジ・ボッケリーニ 序奏とファンダンゴ ホアキン・トゥリーナ ファンダンギーリョ セヴィリア風幻想曲 ピエール・プティ タランテラ ホアキン・ロドリーゴ 祈祷と踊り マシモ・ディエゴ・プジョール 3つの秋の曲 アルボラード

ソンブリオ

センティナリオ通り

第184回は、ピノ・エテルナのエリカ・シュトローブル氏と松永一文氏を迎えて、「ギターのタベ」をお楽しみいただきました。お二人は、ご夫妻で世界を舞台にピノ・エテルナとして息の合ったデュオ活動を続ける一方で、それぞれがソリストとしても活躍されています。

今回は踊りに関する作品を集めたプログラムで、ファンタンゴ、タランテラ、神秘的な祈祷の踊り、モダンタンゴなどがデュオやソロで演奏され、繊細なクラシックギターの音色や響きの世界に浸りました。

〈ご来場者のアンケートより〉

- ・ギターの余韻がよく、素晴らしかった。 やさしさもあり、力強く、激しい音が奏でられ 感激した。
- ・現代ギター曲の美しい演奏を楽しみました。 お二人の演奏スタイルも魅力的でした。
- ・祈祷と踊りの陰鬱な、そしてゾクッとするよう な音色が印象的でした。
- クラシックギターは、初めて聴きましたが、す ごくステキでした。様々な音色が表現できるの だと感動しました。



NPO法人クラシックファンのためのコンサート

〒550-0025 大阪市西区九条南2丁目18番16号

TEL 080-4824-4001 **FAX** 06-7635-8590 **WEB** classicfan.jp **MAIL** contact@classicfan.jp